

## 平成22年度かほく市事業 評価シート

事業名		賦課徴収事務費				
基本事項	予算科目	11-2-2-2(1-1-1)		所 属	総務部税務課	
	部 局 長	総務部長 板坂 卓之		所 属 長	税務課長 浅野 順平	
	担 当 者	係長 清水 利典 係長 森 早苗		連 絡 先	(076)283-1114(内線71-525) (076)283-7114(内線71-514)	
	基本方針	7. 行政運営		主要施策	3) 行財政の健全化	
	義務的事業	地方税法、国税徴収法		定型的事業		
事業の概要	目的	市税の平成20年度収納率は、現年分97.98%、滞納分17.25%、全体92.35%であり、収納未済額は330,977,513円となっている。税負担の公平・公正及び市税収入確保の観点から、収納率の向上及び収納未済額の縮減を図ることが課題である。 「納税者」に対して、「税法等に基づき適正な賦課・徴収を行う」ことによって、「自主財源を確保する」ことを目的とする。				
	主な取り組み	区 分	対 象	内 容		
		滞納者への夜間徴収、財産差押え	市税滞納者	滞納整理期間を設け、夜間休日に臨戸し、滞納額削減を図る。また租税債権確保のため、財産の差押えを行う。		
		課税客体の賦課	課税客体	課税客体を適正に電算へ登録・更新をし、賦課する。		
	費用	口座振替の促進	納税義務者	納税者の利便性を確保し、口座振替を促進する。		
事業費		管理費		総費用		
	千円	うち一般財源 千円	千円	うち一般財源 千円	千円	うち一般財源 千円
	75,000	48,414	140,343	127,755	215,343	176,169
事業評価	事業の有効度	主要施策の実現における事業の位置付け				
	必要性	75	適正な課税及び徴収は、税の公平性を確保するうえで必要不可欠であり、また税源移譲により自主財源を確保することが重要となっている。 他の行政機関等とも連携強化し、積極的な課税・徴収を実施し市税の確保・収納率の向上を図る。			
	成果・実績	指 標		目 標 値	実 績 値	達 成 率
		市税徴収率		92.50	%	0.0
		指標の内容		実績の分析		
		指標の算式				
	市税徴収額 / 市税調定額 (現年+滞繰) * 100					
総合評価	評価点	0.00	方向性	改善計画等		
	目標評価点	0.43				